

お知らせ

令和4年3月14日
国土交通省北海道開発局
函館開発建設部

一般国道229号 おとべちよう たてうら 乙部町館浦地区斜面对策技術検討会(概要)

函館開発建設部では令和3年6月6日に発生した岩盤崩壊によって通行止めとなっている国道229号乙部町館浦地区について、有識者による検討会を開催し、課題の解消に向けた対策(案)について議論しました。議論の結果、主な結論として以下のとおり取りまとめました。

- 当該地区では、被災箇所以外においても岩盤崩壊が懸念されており、現道に対する斜面对策だけでは通行規制の解消は困難なため、岩盤崩壊リスクを回避出来る位置に別線整備が必要。
- 対策案については、事業費・事業期間、施工時の安全性、維持管理面等を考慮し、トンネルによる別線整備が妥当。

□開催日: 令和4年3月14日(月)

□有識者: 蟹江 俊仁(北海道大学大学院 工学研究院 教授)

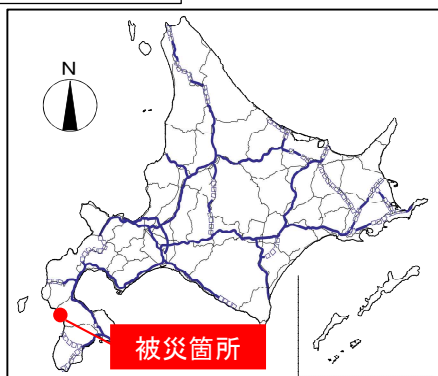
倉橋 稔幸(寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ 防災地質チーム 上席研究員)

佐野 侑房(函館工業高等専門学校 名誉教授)

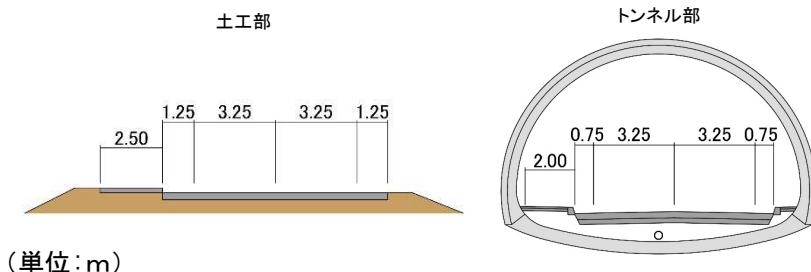
西 弘明(寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ グループ長)

渡邊 一弘(国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 道路基盤研究室 室長)

位置図



対策案(標準断面)



平面図



■問い合わせ先 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部
道路計画課 課長 武田 祐輔 道路調査官 名古屋 幸人 (電話番号:0138-42-7614)